



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校 〒351-0015 朝霞市幸町1-6-9
TEL (461) 0363 E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp
発行責任者 校長 内田 隆

学級・学年集団を育てる

校長 内田 隆



先月の全校朝会では、オルゴールを取り上げて話をしました。オルゴールの機械自体はとても良い音を出しているけれども、機械だけでは耳を近づけなければ聞こえないほどの音しか出すことはできません。しかし、しっかりとした箱、机などを用意するとオルゴールの機械は体育館でも聞こえるほどの音になります。これからは一人一人の良さをさらに大きくなり響かせてくれるクラスという箱をしっかりと作ってほしいと話をしました。

そして先日、朝霞市内陸上競技大会が中央公園陸上競技場で市内の6年生が全員集まり、各競技種目が行われました。四小6年生の個人種目では例年以上の結果を残すことができました。よく頑張っていたと思います。唯一の団体種目であるリレーについても、男女ともに良い結果を残すことができました。

四小児童感想発表の場面

帰校後の6年生には、各種目ともよく頑張りが結果を残すことができたこと、中でも団体種目であるリレーで成績を残すことができたことがとても嬉しかった。オルゴールの話で、一人一人を支え励まし合う集団ができてきたことの表れであることを話しました。



またその話を受けて6学年主任からは、リレーの練習では給食準備など少ない時間をやりくりして練習に励んでいたこと。クラス内では選手たちの仕事をみんなが助け合い援助し合うことができていた。間接的に選手たちを応援し、助けることになっていたことなどを説明していました。応援席での様子も大変良かった。クラスの友達だけでなく、家族も応援してくれていたことにも触れ、感謝の気持ちを持つことも話していました。

子どもたちに一つのことを伝えるためにいろいろな場面、機会をとらえて、多くの教師がその場に応じた話をして子どもたちへの指導をしています。繰り返し指導することで子どもたちも理解し、考えを深めることができてくるのです。

現在四小では持久走大会に向けた練習に熱が入っています。体育の時間にはクラスを半分に分けて半分ずつ練習し、残りの子たちが大きな声で応援をしています。得意な子、苦手な子などいろいろですがみんなで支え合えるクラス集団は見ているだけでも大変に気持ちがいいです。

また鉄棒教室では逆上がりを一生懸命に練習している子もいます。体育科の教師が中心となり指導しています。担任とは違った指導を受けて練習に励んでいます。

職員が一丸となって子どもたちを励まし褒め、時には厳しく指導をしています。子どもたち一人一人がより安心して輝くことができる学級・学年の集団作りを行っています。ご家庭においても学校での出来事や取組を話題にさせていただき、子どもたちへの声掛けやご支援をいただきたいと思います。



引き続き、朝霞第四小学校の教育にご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。